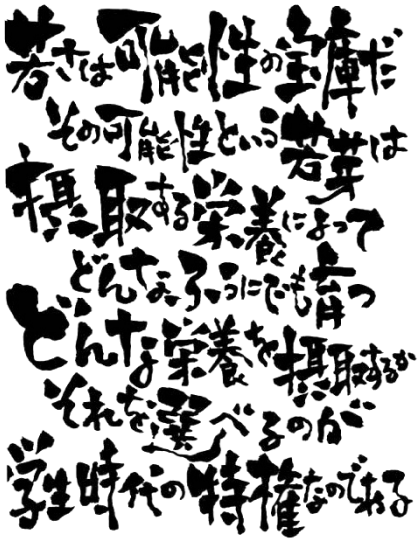
学校教育目標　主体的に考えて行動する－自律・創造・尊重－

加古中 TIMES

笑顔あふれる学校　KAKOGAWA

Knowledge(知識・経験からの情報)
Action(行動・活動)
Kindness(親切・思いやり)
Open-minded(広い心・偏見のなさ)
Growth(成長・発展)
Appreciation(感謝・正しい評価)
Wellness(心身の健康・生活のバランス)
Answer(答えを見出す)

自分の未来を、どうデザインする？



今の毎日の過ごし方は、あなたの「なりたい自分」につながっていますか？今回は、義務教育の最終段階にいるみなさんに、ぜひ一度立ち止まって考えてほしい「時間の使い方」について、考えてみます。

1 「今の行動」と「なりたい自分」は合っている？

まず、自分自身に問いかけてみてください。「私は今、何に一番時間を使っているだろう？」と。

例えば、「○○学校に進学したい」「将来は英語を使って世界で活躍したい」などと考えているのに、家に帰ったら何時間もスマホで動画を見たり、ゲームをしたりして一日が終わってしまう。もしそうなら、それは「やりたいこと」と「やっていること」がバラバラになってしまっています。

もちろん、息抜きも大切です。でも、もしあなたが「今の自分を変えたい」「もっとすごい自分になりたい」と思っているなら、今の時間の使い方が、自分の目標に合っているかどうかを確認する必要があります。「いつもやっていること」と「本当に大切にすべきこと」がズレている状態は、とてももったいないことです。

2 「やめること」を決める勇気を持とう

自分の価値を高め、可能性を引き出すためには、「新しいことを始める」よりも先に「何をやめるか」を決めることが重要です。一日は誰にとっても平等で、24 時間しかありません。新しい挑戦をするためのスペースを作るには、今持っている荷物を整理しなければなりません。今、毎日当たり前のようにやっていることの中で、実は「これ、今の自分には必要ないかも？」と思うものはありませんか？

・なんとなく見続けている SNS のタイムライン
・気が進まないけれど、断れずに行ってしまう付き合い
・「あと 5 分」が重なって、30 分以上になっているムダな時間

来週は
中間テスト！

こうした活動を少しずつ削っていくことで、本当にあなたの才能を伸ばすための時間が生まれます。その浮いた時間で本を読んだり、授業の見直しをしたり、あるいはじっくり将来について考えたりすることで、あなたの価値はどんどん高まっていきます。

3 「なり得る最高の自分」を目指すために

「なり得る最高の自分」とは、今の自分が 100%の力を出し切った先にいる、理想の姿のことです。そこにたどり着くためのヒントは、「本当に自分にしかできないことに時間を使う」という意識を持つことです。

意味のない活動や、ただの暇つぶしに時間を使うのではなく、「これをやっている時の自分が一番輝いている」「これをしている時が一番成長を感じる」という活動に、大切なエネルギーを注いでみてください。

中学生という時期は、可能性が無限に広がっている時期です。若里は可能性の宝庫なのです。だからこそ、周りに流されるまま時間を過ごすのではなく、「自分の意志で時間を選ぶ」練習を始めてほしいのです。時間は、あなたが「最高の自分」になるための材料です。その材料をどう料理するかは、あなた次第なのです。

「私は今、時間を正しく使えているだろうか？」この質問を、ときどき自分自身に投げかけてみてください。その問いの積み重ねが、数年後のあなたを、想像もできないほど素晴らしい場所へと連れて行ってくれるはずです。